

TOKYO ガンダムプロジェクト終了

「TOKYO ガンダムプロジェクト 2016」実行委員会(東京港埠頭株式会社、一般社団法人東京都造園緑化業協会、株式会社東京臨海ホールディングス他)は、株式会社バンダイナムコホールディングス(代表取締役社長:田口三昭、本社:東京都港区)、株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)、株式会社サンライズ(代表取締役社長:宮河恭夫、本社:東京都杉並区)、株式会社創通(代表取締役社長:青木建彦、本社:東京都港区)の4社が実物大ガンダム立像の展示を2017年3月5日(日)までとさせて頂く事を決定いたしましたので、2012年より5年間継続してきましたTOKYO ガンダムプロジェクトを一旦終了することになりました。5年間の活動を通して、東京都の様々な取り組みを応援し、臨海副都心エリアの活性化を推進してまいりました。多くの方にご賛同、ご支持をいただき深く感謝申し上げます。

■実物大ガンダム立像

2009年夏、臨海副都心エリア・潮風公園に52日間で約415万人を動員し、大きな反響を呼んだGREEN TOKYOガンダムプロジェクトにて、全高18mのガンダム立像「RG1/1RX-78-2ガンダムVer.G30th」が登場。その後、『模型の世界首都 静岡ホビーフェア』に「RG1/1 RX-78-2 ガンダム」として、ガンダムの代表的装備であるビーム・サーベルを右手に持った新たな姿で登場しました。そして、2012年春「RG1/1 RX-78-2 ガンダム Ver.GFT」がガンダムファンの皆様への感謝の気持ちをこめ、再び臨海副都心エリアの大地を踏みしめ、今に至ります。

RG1/1RX-78-2 ガンダム Ver.G30th



RG1/1RX-78-2 ガンダム



RG1/1 RX-78-2 ガンダム Ver.GFT



■ 「TOKYO ガンダムプロジェクト」とは

2009年に「GREEN TOKYO ガンダムプロジェクト」として、緑あふれる都市再生と魅力あふれるまちづくりのメッセージを東京の未来と次世代を担う子供たちに向けて発信していくことを目的として始まり、その後「TOKYO ガンダムプロジェクト」として、東京都の様々な取り組みを応援し、臨海副都心エリアの活性化を推進してきました。

2012年:「第29回全国都市緑化フェア TOKYO」を応援し、緑化メッセージの発信に協力
 2013年:「スポーツ祭東京2013」をはじめとするスポーツイベントを応援し、東京都のスポーツ振興に貢献
 2014年:「煌(きら)めく青春 南関東総体2014」を応援するとともに、臨海副都心エリアの活性化を推進
 2015年～2016年:「東京から世界へ」国際交流の促進とグローバル人材の育成の取り組みを応援

< 本件に関するお問合せ先 >

TOKYO ガンダムプロジェクト実行委員会 広報事務局

(株)プラップジャパン 山口・吉川

TEL:03-4580-9101 / FAX:03-4580-9127 / g-pr@ml.prap.co.jp